

ひろしま 市社協通信

2017 SUMMER
NO. 60

発行・編集／社会福祉法人 広島市社会福祉協議会
2017年7月発行

〒732-0822 広島市南区松原町5番1号(BIG FRONT ひろしま 6階 広島市総合福祉センター内)
TEL 082-264-6408 FAX 082-264-6416 (ボランティア情報センター直通)
URL: <http://shakyo-hiroshima.jp/> E-mail: voinfo@shakyo-hiroshima-city.or.jp

広報紙統合の お知らせ

昨年度まで「ひろしま市社協通信」(広島市社会福祉協議会広報紙)と「広島市ボランティア情報センターNEWS」(広島市ボランティア情報センター情報紙)をそれぞれ年2回発行していましたが、今年度から、旬な情報を皆様にお届けするため、「ひろしま市社協通信」に一歩化し、年に4回発行させていただくこととなりました。

無料職業紹介所

広島市シニア 応援センターを 開設しています!



広島駅前にある広島市総合福祉センター(BIG FRONT ひろしま 6階)に「広島市シニア応援センター(無料職業紹介所)」を開設しています。

センターでは、市内在住の60歳以上のシニアの社会参加を応援するため、職業相談や職業紹介、ボランティア活動の紹介、生涯学習の場の紹介などを行っています。

60歳以上のシニアに特化した無料職業紹介所は全国的にも珍しく、県内ではここだけです。

フルタイムでの就業はもちろん、“朝少しだけ働きたい”“お小遣い程度の収入がほしい”“生活にリズムがほしい”など、働くことにより、生きがいや充実感を感じ、健康を保つことにもつながるのではないのでしょうか。

求人台帳の閲覧やハローワーク求人情報提供端末での検索も可能ですので、お気軽にお立ち寄りください。

- 1 主な内容** 職業相談・職業紹介、ボランティア活動の紹介、生涯学習の場の紹介
- 2 対象者** 広島市内在住の60歳以上の方
- 3 開設日時** 月～金曜日：8時30分～17時15分
(祝日、8/6、12/29～翌年1/3を除く)
- 4 場所** 〒732-0822 広島市南区松原町5番1号
広島市総合福祉センター内(BIG FRONT ひろしま 6階)
広島市シニア応援センター(無料職業紹介所)
TEL 082-264-6415 FAX 082-264-6439



広島市総合福祉センターを利用してみませんか?

広島市総合福祉センターには、福祉団体やボランティアが会議や研修会を行ったり、相互に交流を深めたりする場として、ホール、会議室、料理教室、ボランティア研修室などを整備しています。また、6階にはボランティアサロンという、ゆったりとお話ししながら、交流していただけるスペースがあります。

交通の便の良い広島駅南口に立地していますので、ぜひ、お立ち寄りください!!!



広島市くらしサポートセンターについて

広島市くらしサポートセンターは、生活保護を受給するまでではないものの、様々な理由により経済的な面で生活に困っている方の相談窓口です。

例えば、『長い間仕事から離れていて、なかなか仕事が見つからない』、『家賃が払えなくて、もうじき退去を求められそう』、『家計のやりくりができず、借金も抱えて生活が苦しい』などの相談を日々お受けしています。

具体的な支援メニュー

※それぞれに対象要件があります。



- 家計の立て直しをアドバイス → 家計相談支援事業
- 離職により住居を失いそうな人に → 住居確保給付金の支給
- 緊急的な宿泊場所等の提供 → 一時生活支援事業
- 社会との関わりや仕事探しに不安がある → 就労支援
- 学習支援や居場所が必要な子どもに → 子どもの学習支援

その他にも相談の内容に応じて、制度の利用や他機関との調整など、課題解決のために一緒に考えていきます。

なお、電話や来所だけでなく、**相談員が外向く訪問相談も可能です。**センターのない区でも、相談者の希望する場所まで相談支援員が外向きますので、遠慮なくご連絡ください。

本部（東区、南区、安芸区担当）	☎082-264-6405	中部サブセンター（中区担当）	☎082-545-8388
西部サブセンター（西区、佐伯区担当）	☎082-943-8797	北部サブセンター（安佐南区、安佐北区担当）	☎082-831-1209

※FAX、Eメールによるご相談は各センター共通 FAX: 082-264-6413 Eメール: kurasapo@shakyohiroshima-city.or.jp

企業の社会貢献活動を応援しています♪

ボランティア情報センターでは、企業の地域担当者から「自社の特性を活かした活動が出来ますか?」「社員でボランティア活動をしたいのですが」といった相談を受け、ボランティア活動の紹介や調整をさせていただいています。

昨年度は、障がい児親子料理教室、高齢者施設での電気設備や空調の清掃・点検活動、イベントへ障害者を招待するなどの活動を調整しました!

また、これから社会貢献活動に取り組みたいと考えておられる企業の参考になればという思いから、「企業向けボランティアハンドブック」を作成しています!

このハンドブックは、相談のフローチャートや企業として取り組める活動、また、これまでの活動事例などを掲載しており、企業の社会貢献活動に関心のある方、これから活動を始めたい方におすすめです。

企業で、社会貢献活動に関心のある方は、ボランティア情報センターまでお問い合わせください★

HPからもダウンロードできますよ!!



問合せ先 ボランティア情報センター TEL: 082-264-6408 FAX: 082-264-6416 E-mail: voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp

住み慣れた地域で暮らし続けるために

改正された介護保険制度が平成29年4月から本格実施となり、広島市でも要支援者等の多様なニーズに応えるため既存のサービスに加えて地域団体やNPO法人等の多様な主体によるサービスが提供できる取組が始まりました。

本会では生活支援体制整備事業を広島市から受託し、市社協と各区社協に生活支援コーディネーターを各1名配置し、介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体による取組(住民主体型生活支援訪問サービス及び地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業)実施団体・サロンの支援等、地域における支えあいの体制づくりの推進を関係機

各事業の選定団体・サロン(平成29年5月末現在)

事業名	実施団体・サロン数
住民主体型生活支援訪問サービス	17 団体
地域高齢者交流サロン運営事業 (うち地域介護予防拠点整備促進事業)	312 サロン (81 サロン)

関等と連携しながら行っています。

なお、住民主体型生活支援訪問サービス実施団体について追加募集(募集期間:平成29年7月18日~8月21日)も行っていますので、各区社会福祉協議会又は広島市社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

日本郵政グループ労働組合ユースネットワーク様から寄附金をいただきました。

同組合では、社会貢献活動の一環として、全国の組合員の皆さんから、家庭で眠っている「書き損じはがき」をはじめとした不要はがき・切手の集約活動を行っておられ、この活動で得た集約金を毎年開催される全国大会会場所在地の社会福祉協議会へ寄附をされています。

この度、本会へは **5,465,989円** をご寄附いただきました。

本会では福祉活動で使用する車両や点訳パソコンの購入等で有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

日本郵政グループ労働組合第10回定期全国大会（6月14日）において、同組合中央ユースネットワーク永岡副議長（左）から本会永野会長（右）へ目録の贈呈がありました。



マツダ株式会社、福祉車両を社会福祉施設に寄贈中

マツダ株式会社は、「MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島」の命名権を取得された平成21年から、企業の社会貢献事業として、入場者100万人を達成ごとに、市内の障害者施設に福祉車両の寄贈をされています。

平成29年3月31日に累計来場者数が、1400万人を達成したことを受けて、5月18日に贈呈式があり、社会福祉法人ふたつか会のふたつかの郷（安佐北区）に希望車種1台が贈呈されました。社会福祉法人ふたつか会では、通所者の送迎などで活用されています。



まごころ銀行へのご協力 ありがとうございました。

本会まごころ銀行に、次の皆さまから尊いご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。
(平成29年1月17日～6月30日・敬称略)

●一般寄附者

シニア大学社交ダンスサークル
あいわくランド・安佐町心身障害者父母の会
日本郵政グループ労働組合ユースネットワーク

●物品預託者

【よしもとにぎわい劇場公演チケット】
中心市街地にぎわい創出推進協議会
【車いす・介護コミュニケーションロボット】
フジモト HD株式会社

皆さまからお寄せいただいた浄財は、高齢者・児童・障害者の福祉など明るい地域社会を築くために活用させていただきます。

社会福祉法人広島市社会福祉協議会賛助会員を募集しています。

本会の活動にご賛同いただき、「賛助会員」としてあなた（貴社・団体）も地域活動に参加してみませんか。納めていただいた賛助会費は、地域福祉推進の基礎的団体である地区（学区）社会福祉協議会の拠点事務所の運営等のために使います。

【賛助会費】 法人 1口 10,000円 個人 1口 1,000円

※口数は何口でも結構です。
※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「寄附金控除」「住民税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

【賛助会員へのご協力ありがとうございます。】

次の方々からお申込みをいただきました。【平成29年4月1日～6月30日（敬称略 順不動）】

【法人 12社 16口】

ファーマシー薬局広島タワービル、からだ元気治療院、楽々屋草津店、沖本眼科、医療法人社団いでした内科・神経内科クリニック、その他7法人

【個人 1,243人 1,856口】

森田 博、行廣 真明、及川 享、伊達 秀宣、久保下雅史、松出 由美、勢良 寛、清水 貴司、細田 益啓、田原 範明、糸山 隆、久保 雅之、谷 康宣、重村 隆彦、高山 信明、三村 義雄、荒本 徹哉、櫻野 晋也、森 玲子、信末 一之、竹崎 道子、西方美智代、木村 郁男、小松 清、藤田 剛克、浜井 妙子、金子 忍、光友 芳文、その他1,215人

ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。これからも、地域福祉を推進する本会をご理解いただき、さまざまな地域活動に積極的に参加していただくとともに、今後も賛助会員としてご支援ご協力をお願いいたします。

共同募金 おかげさまで70周年!

平成28年度赤い羽根共同募金運動には、多くの皆様のご支援を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。昨年度は、84,156,606円の募金をお預かりし、主に市内の区及び地区（学区）社会福祉協議会や社会福祉団体へ助成いたしました。

本年、共同募金70周年を迎え、“共同募金運動の再生と活性化”と“住民が主体となった共同募金運動の展開”を重点目標に、地域の中で支援を必要とする方々に必要な活動やサービスが行き届き、住民参加により行われる地域福祉活動を資金面で支えられるよう、これからも共同募金運動を積極的に推進して参りますので、本年度も「赤い羽根共同募金」に皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



おかげさまで70周年

◆共同募金運動の期間拡大について

共同募金運動は、10月から12月までの運動期間は各市町共同募金会が主体となって募金運動を行い、1月から3月までの期間は、広島県共同募金会の企画によるテーマ募金（「地域テーマ募金」及び「広域テーマ募金」）の参加団体が主体となって募金運動を行っています。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成29年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,320万円	1,800万円	
	後遺障害保険金		1,320万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ		
葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)			
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

年間保険料 (1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行食用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137
受付時間:平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
営業時間:平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK16-16921 2017.2.3作成)

平成28年度 広島市社会福祉協議会 決算報告

[決算] 実質収支 (※職員派遣事業、貸付を除く) 単位:千円

収 入	会費収入	7,725
	寄附金収入	2,477
	市補助金収入	749,440
	助成金収入(共募除く)	1,000
	共同募金助成金収入	46,265
	受託金収入	177,600
	事業収入	7,153
	受取利息配当金収入	3,418
	その他の収入等	5,121
	前期末支払資金残高(繰越金)	107,076
計 1,107,275		
支 出	法人運営等	241,361
	まごころ銀行	1,364
	福祉大会・広報	1,844
	福祉のまちづくり支援	51,036
	区社協育成	321,969
	シニア応援センター事業	11,642
	介護予防・日常生活支援総合事業モデル事業	28,396
	ボランティア活動支援	39,592
	災害被災者援助事業	5,813
	日常生活自立支援事業	67,336
	成年後見事業	8,421
	受託事業、指定管理事業	156,067
	社会福祉会館等管理事業	31,183
	基金運営	23,615
	貸付事務	22,402
	ちびっこ広場整備事業	6,524
	老人大学	2,419
その他(次年度繰越金含む)	86,291	
計 1,107,275		

平成29年度予算の概要

単位:千円

収 入	会費収入	6,830
	寄附金収入	4,750
	市補助金収入	821,828
	助成金収入(共募除く)	1,000
	共同募金助成金収入	45,043
	受託金収入	348,883
	事業収入	6,313
	受取利息配当金収入	2,431
	その他の収入等	15,600
	前期末支払資金残高(繰越金)	85,640
計 1,338,318		
支 出	法人運営等	324,777
	まごころ銀行	31,701
	福祉大会・広報	15,635
	福祉のまちづくり支援	62,500
	区社協育成	335,069
	広島市シニア応援センター事業	20,558
	ボランティア活動支援	45,268
	災害被災者援助事業	5,700
	日常生活自立支援事業	73,292
	成年後見事業	9,751
	受託事業	296,837
	会館等管理事業	52,568
基金運営	33,507	
貸付事務	21,680	
ちびっこ広場整備事業	6,616	
シニア大学	2,859	
計 1,338,318		